

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タカチホ

コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 渡辺 三千也 TEL 026-221-6677

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,727	△0.1	213	10.8	189	10.7	109	11.7
25年3月期第2四半期	6,736	9.0	192	30.9	170	38.9	98	50.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 111百万円 (13.3%) 25年3月期第2四半期 97百万円 (47.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	17.54	0.00
25年3月期第2四半期	15.71	0.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	7,471	1,723	23.1	275.40
25年3月期	7,223	1,624	22.5	259.54

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,723百万円 25年3月期 1,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	3.2	180	53.9	120	59.3	60	89.0	9.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	7,275,000株	25年3月期	7,275,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,016,811株	25年3月期	1,016,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	6,258,189株	25年3月期2Q	6,258,671株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信 [添付資料] P. 3 「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融・経済政策等を背景に円高・株安は解消され、企業業績は改善されました。その一方で、個人消費の上昇に対する期待感はあるものの、雇用・所得環境が十分な改善に至っていないこともあり、先行き不透明なまま推移致しました。

レジャー業界におきましては、円安の影響を受けて一部の観光地で外国人観光客の増加もみられましたが、夏季観光シーズンの記録的な猛暑やゲリラ豪雨・長雨、大型台風の影響により依然として厳しい市場環境が続きましました。

このような状況のなか、当社グループは、「改革へのチャレンジ」の年度スローガンに基づき、みやげ事業を中心に販路拡大策の実施や社内業務の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,727百万円（前年同四半期比0.1%減）、営業利益は213百万円（前年同四半期比10.8%増）、経常利益は189百万円（前年同四半期比10.7%増）、四半期純利益は109百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、当社及び当社子会社において地域の特色を生かした商品開発並びに当社開発のオリジナル商品群の提案による販路拡大を進めてまいりました。その結果、売上高は3,999百万円（前年同四半期比4.6%増）となり、営業利益は240百万円（前年同四半期比25.7%増）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、当社みやげ小売ブランド店として長野県小布施町に「きなり旬粋店」を平成25年4月にオープンし、みやげ小売の業容拡大を図ってまいりました。一方、昨年4月に新東名高速道路清水PA内にオープンしました「富士旬粋店」の売上が前年度の反動により減少し、その結果、売上高は1,106百万円（前年同四半期比2.5%減）となり、営業利益は20百万円（前年同四半期比63.0%減）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、当社や各地の当社子会社及び各観光地の取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めるとともに、従来有していた販売機能をみやげ卸部門に移管することにより効率的な生産活動に努めてまいりましたが、受注が振るわず営業利益は8百万円（前年同四半期比71.6%減）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、一部施設のリニューアル投資を行うとともに経費削減を図りながら、各種イベントの企画・実施等や接客・サービスのレベルアップに努め、各施設のリピーター客の増加に努めました。その結果、売上高は846百万円（前年同四半期比3.0%の増）となり、営業利益は4百万円（前年同四半期は48百万円の営業損失）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらの賃料収入は55百万円（前年同四半期比4.2%増）となり、営業利益は19百万円（前年同四半期比21.4%増）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、シーズンに合わせたユーザー参加型のイベントの企画・開催によりお客様ニーズの発掘と購買意欲を喚起してまいりましたが天候不順により需要の減少となりました。その結果、売上高は408百万円（前年同四半期比7.8%減）となり、営業利益は19百万円（前年同四半期比54.7%減）となりました。

⑦その他

その他は、長野市内においてギフト店等の運営が含まれ、催事・イベント等販売活動を積極的に推進してまいりました。その結果、売上高は311百万円（前年同四半期比1.6%増）となり、営業利益は29百万円（前年同四半期比26.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,916百万円となり、前連結会計年度末に比べ335百万円(13.0%)増加いたしました。これは主に現金及び預金が93百万円、受取手形及び売掛金が253百万円、それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は4,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円(1.9%)減少いたしました。これは主に有形固定資産が61百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,471百万円となり、前連結会計年度末に比べ248百万円(3.4%)増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円(1.1%)減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が49百万円、未払法人税等が37百万円、それぞれ増加したものの、短期借入金が94百万円、流動負債その他に含まれる預り金が21百万円、それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は2,018百万円となり、前連結会計年度末に比べ188百万円(10.3%)増加いたしました。これは主に社債が100百万円、長期借入金が84百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,747百万円となり、前連結会計年度末に比べ148百万円(2.7%)増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,723百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円(6.1%)増加いたしました。これは主に四半期純利益109百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.1%(前連結会計年度末は22.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日開示の平成25年3月期決算発表時と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,465	1,011,285
受取手形及び売掛金	911,931	1,165,245
商品及び製品	577,882	577,125
原材料及び貯蔵品	76,312	78,952
その他	101,807	92,162
貸倒引当金	△4,379	△7,883
流動資産合計	2,581,019	2,916,887
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,397,432	1,370,594
土地	1,006,575	1,006,575
その他(純額)	392,120	357,461
有形固定資産合計	2,796,128	2,734,630
無形固定資産		
無形固定資産合計	149,515	135,712
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,037,609	1,039,215
その他	677,559	660,223
貸倒引当金	△18,677	△15,401
投資その他の資産合計	1,696,491	1,684,037
固定資産合計	4,642,135	4,554,380
資産合計	7,223,154	7,471,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	470,174	519,514
短期借入金	2,627,120	2,533,011
未払法人税等	33,534	71,201
賞与引当金	54,771	64,056
返品調整引当金	4,954	5,014
ポイント引当金	12,681	13,446
その他	565,411	522,626
流動負債合計	3,768,647	3,728,871
固定負債		
社債	100,000	200,000
長期借入金	1,249,336	1,334,064
役員退職慰労引当金	57,004	59,354
資産除去債務	321,430	327,175
その他	102,470	98,304

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
固定負債合計	1,830,241	2,018,898
負債合計	5,598,888	5,747,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	720,835	708,318
利益剰余金	101,361	211,154
自己株式	△199,825	△199,825
株主資本合計	1,622,370	1,719,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,895	3,849
その他の包括利益累計額合計	1,895	3,849
純資産合計	1,624,266	1,723,497
負債純資産合計	7,223,154	7,471,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,736,281	6,727,085
売上原価	5,023,018	4,982,645
売上総利益	1,713,263	1,744,439
販売費及び一般管理費	1,520,414	1,530,789
営業利益	192,848	213,650
営業外収益		
受取利息	4,108	4,106
受取配当金	310	405
仕入割引	1,705	1,767
受取事務手数料	4,786	4,792
その他	7,578	5,400
営業外収益合計	18,489	16,473
営業外費用		
支払利息	39,238	36,917
その他	1,171	4,042
営業外費用合計	40,410	40,960
経常利益	170,927	189,163
特別利益		
固定資産売却益	—	500
受取補償金	12,440	—
特別利益合計	12,440	500
特別損失		
固定資産除却損	—	1,231
特別損失合計	—	1,231
税金等調整前四半期純利益	183,368	188,431
法人税、住民税及び事業税	84,889	68,458
法人税等調整額	146	10,179
法人税等合計	85,036	78,638
少数株主損益調整前四半期純利益	98,332	109,793
四半期純利益	98,332	109,793

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	98,332	109,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,089	1,954
その他の包括利益合計	△1,089	1,954
四半期包括利益	97,242	111,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,242	111,747
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	183,368	188,431
減価償却費	134,478	141,240
固定資産売却損益(△は益)	—	△500
受取補償金	△12,440	—
固定資産除却損	—	1,231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,401	229
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,302	9,285
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△1,040	60
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,875	764
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,600	2,350
受取利息及び受取配当金	△4,419	△4,512
仕入割引	△1,705	△1,767
支払利息	39,238	36,917
社債発行費	—	2,969
売上債権の増減額(△は増加)	△408,214	△253,313
たな卸資産の増減額(△は増加)	△118,649	△1,883
営業保証金の減少額(△増加額)	80	3,065
仕入債務の増減額(△は減少)	107,868	49,339
未払消費税等の増減額(△は減少)	240	15,906
前受金の増減額(△は減少)	△5,548	△786
その他の資産の増減額(△は増加)	17,084	11,603
その他の負債の増減額(△は減少)	△19,345	△66,987
小計	△78,824	133,645
利息及び配当金の受取額	2,218	3,649
利息の支払額	△39,330	△36,897
補償金の受取額	12,440	—
法人税等の支払額	△39,404	△30,441
法人税等の還付額	—	10,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,899	80,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△172,000	△172,000
定期預金の払戻による収入	178,000	178,000
有形固定資産の取得による支出	△122,111	△54,409
無形固定資産の取得による支出	△10,925	△1,832
敷金及び保証金の差入による支出	△23,298	△24,047
敷金及び保証金の回収による収入	23,662	21,345
投資有価証券の取得による支出	—	△3,000
その他	△100	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,773	△55,444

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△500,000
固定資産に係る割賦債務等の返済による支出	△18,937	△763
長期借入れによる収入	600,708	603,445
長期借入金の返済による支出	△500,912	△512,825
社債の発行による収入	—	97,030
配当金の支払額	△194	△12,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,664	74,465
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△189,008	99,820
現金及び現金同等物の期首残高	736,464	677,648
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,047	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	549,503	777,468

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,821,789	1,135,092	154,276	822,361	53,402	442,843	6,429,765	306,515	6,736,281	—	6,736,281
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	133,048	—	199,840	—	12,000	—	344,889	221,842	566,731	△566,731	—
計	3,954,838	1,135,092	354,117	822,361	65,402	442,843	6,774,655	528,357	7,303,013	△566,731	6,736,281
セグメント 利益又は 損失(△)	191,608	54,694	31,337	△48,260	15,911	43,895	289,187	23,553	312,741	△119,893	192,848

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高 外部顧客への 売上高	3,999,018	1,106,195	—	846,798	55,641	408,131	6,415,785	311,300	6,727,085	—	6,727,085
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	138,361	—	279,920	—	12,000	—	430,282	220,363	650,645	△650,645	—
計	4,137,380	1,106,195	279,920	846,798	67,641	408,131	6,846,067	531,663	7,377,730	△650,645	6,727,085
セグメント 利益又は 損失(△)	240,820	20,213	8,893	4,754	19,320	19,898	313,901	29,672	343,573	△129,923	213,650

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。